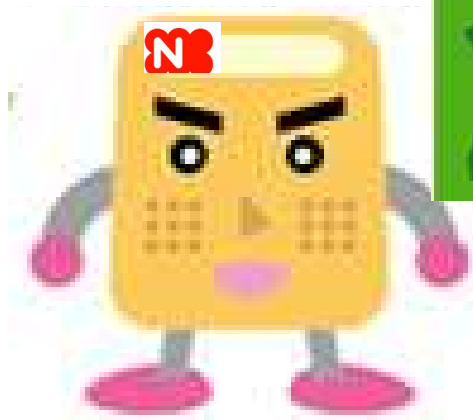


環境で強い会社をつくる！

～エコ・ファーストの約束～

エコ・ファースト企業です！



事業領域

家庭用温水機器、太陽熱、システムバス、 システムキッチン、ガスコンロ、洗面化粧台、ファンヒーター

環境・安全・快適・健康・美容をテーマに
豊かな暮らしを創造します。

お湯のある快適な暮らしを



エコウィル
ガス温水機器

エコウィル
石炭温水機器

ECOwill
ガス発電・貯湯暖房システム
燃料電池用貯湯タンク

ハイブリッド給湯・暖房システム
空気を熱とガスで効率よくお湯
をつくり、給湯・追いだき・湯
水循環を行います。

燃料電池温水機器

燃料電池ユニット



お湯のぬくもりを暮らしに

温水式床暖房

温水ルームヒーター

ガスファンヒーター



システムキッチン

食文化を支える



食器洗い乾燥機

レンジフード

注 ガスビルトインコンロ
商 スマートコンロ
お好みの雰囲気にコンロを
選べます。

お風呂でやすらぎの時間を



システムバス



温水式浴槽暖房乾燥機



おそうじ浴槽
スイッチひとつで給湯水の湯と換気で
自動お掃除します。

マイケアレスト

くつろぎのサニタリー



洗面化粧台

再生可能エネルギーを暮らしに生かして



太陽熱利用太陽光発電




太陽熱利用ガス併用給湯暖房システム

エコ・ファーストの約束

エコ・ファーストの約束 2009年3月9日

エコ★リラ★キレイ

 **エコ・ファーストの約束** (更新書)
～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

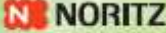
環境大臣 細野 豪志 殿 平成24年3月22日

株式会社ノーリツ
代表取締役社長 岡井 隆一郎

株式会社ノーリツは、温水機器、浴室・厨房機器などの暮らし生活設備機器の設計・製造・販売を行う企業として、持続可能な社会の実現のため、地球温暖化防止への取り組みを最重要課題として、以下の取り組みを進めています。

- 1. 製品を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。**
 - (1) 高効率温水機器(湯熱回収型、等)と創エネルギー機器(太陽熱利用機器、太陽光発電システム等)の普及に積極的に取り組み、2016年までに、従来型ガス石油温水機器に比べ、家庭の使用時のCO₂排出量を20万t/年削減することを目標とします。(2000年比)
 - (2) 高効率温水機器及び、創エネルギー機器の開発推進とそれぞれの特長を活かした普及促進に積極的に取り組みます。
※設置条件により高効率温水機器を設置できない場合は除く。
 - (3) グリーンプロモーションを強化し、「CO₂の見える化」など製品ライフサイクルを見すえた適切で具体的な商品・サービスの環境情報をお客さまにわかりやすく提供していく取り組みを積極的に推進します。
- 2. 事業活動を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。**
 - (1) 国内事業所におけるCO₂総排出量を2014年までに20%以上削減、2020年までに25%以上削減することを目標とします。(2002年比)
 - (2) ノーリツグループとして全体最適化を考慮したエネルギー削減を戦略的に推進するために「省エネ・マネジメント体制」を強化します。
 - (3) 業務改善と設備導入の両輪で計画的にCO₂排出量の削減に積極的に取り組みます。
- 3. 法規制を先取りした化学物質管理を強化し、環境汚染リスクを低減します。**
 - (1) 自主的な取り組みとして2006年から導入している有害物質対応商品を2016年までに販売構成比80%以上になるよう開発と普及に積極的に取り組みます。
※温水機器、浴室機器、ソーラー機器、電気機器、コーゼネレーション機器が対象
 - (2) 2010年7月以降の新商品(温水機器及び浴室機器)より、REACH規制で定められた化学物質の含有状況を整理し、EU向け商品だけでなく、国内向け商品に対しても情報開示ができるようにします。
 - (3) 有害物質の低減及び含有情報の精度向上を図るために、化学物質管理システムの構築(化学物質検査等)を通じてサプライヤーとのコミュニケーションを積極的にを行い、グリーンサプライチェーンの強化に取り組みます。
- 4. 製品・事業活動を通じて資源循環型社会の構築に積極的に取り組みます。**
 - (1) 生産活動に伴い発生する廃棄物について、事業所外に排出する量を2016年までに60%以上削減することを目標とします。(国内生産事業所2007年比)
 - (2) ノーリツグループの国内生産事業所のリサイクル率99%以上とする取り組みを継続し、海外生産事業所においても2012年までに99%以上とすることを目標とし、その後継続します。

株式会社ノーリツは、上記取り組みの進捗状況を確認し、環境省に報告するとともに、環境社会報告書などで定期的に公表します。

新しい幸せを、わかすこと。
 NORITZ

2016年の約束

- 製品：20万トン/年のCO₂削減 (4万世帯分)
- 事業活動：25%CO₂削減 (2020年)
- 製品：化学物質対応80%
- 廃棄物削減 60%削減

エコ・ファーストの約束



1.製品を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

■進捗状況: × 11.7万t/年削減(2.2万世帯分)

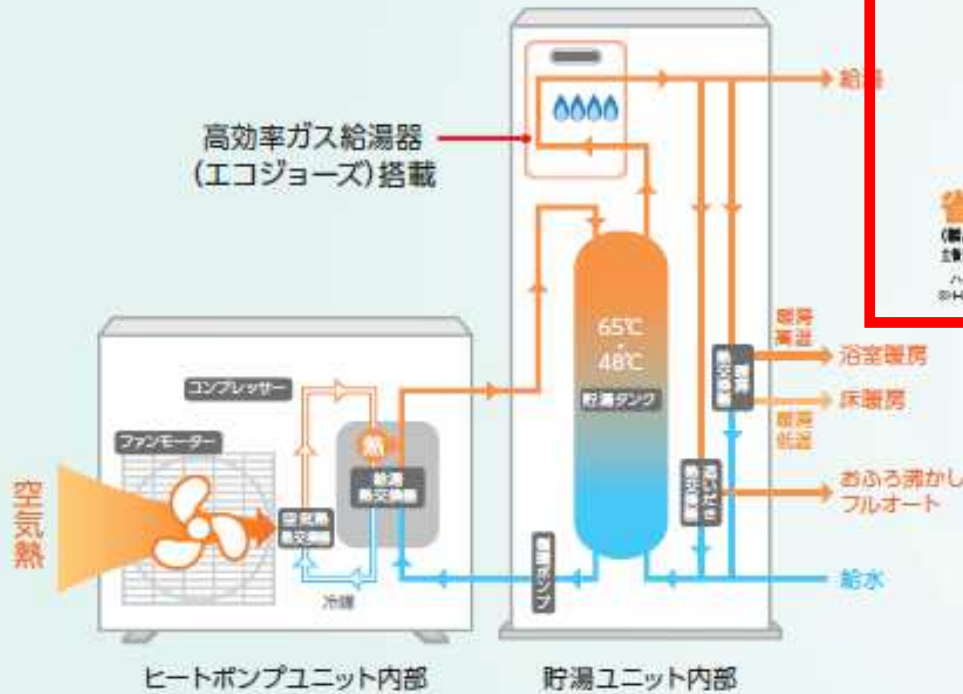


(1) 高効率温水機器(潜熱回収型、等)と創エネルギー機器(太陽熱利用機器、太陽光発電システム等)の開発と普及に積極的に取り組み、2016年までに、従来型ガス石油温水機器に比べ、家庭の使用時のCO₂排出量を20万 ton/年削減することを目指します。(2000年比)



空気の熱とガスのエネルギーで効率よくお湯をつくる 「ハイブリッド給湯・暖房システム」

空気熱とガスでお湯をつくり、
給湯・お風呂沸かし・温水暖房が可能。



- POINT 1
必要な時に必要な分を貯湯する
スマート制御
- POINT 2
給湯一次エネルギー効率
125%
- POINT 3
環境に配慮した
ノンフロン冷媒

ええとコ どり

何が世界初？

平成27年度 地球温暖化防止活動 環境大臣表彰



Minister of the Environment

応募書類の受付を始めます!



環境省では、平成10年度から、地球温暖化対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。

※募集部門については、裏面をご覧ください。

表彰対象

各部門における顕著な功績のあった個人又は団体(自治体、企業、NPO/NGO、学校等。共同実施も含む。以下同じ。)及び上記の活動において連携や支援を行った個人又は団体を表彰対象とします。また、表彰は、原則として日本に在住する者又は組織の拠点国内に置く団体に限ります。ただし、応募申請内の一の活動あるいは功績により、過去に地球温暖化に関する環境大臣表彰を受けている個人又は団体は表彰の対象となりません。

応募方法

応募の申請は所定の様式に必要事項を記入し、平成27年8月5日(水)までに(必着)、裏面の提出先へ郵送にてご応募ください。なお、電子ファイルの送付が必要な

技術開発・
製品化部門

エコ・ファーストの約束



2.事業活動を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

■進捗状況: Δ 10.7%



(1) 国内事業所におけるCO₂排出量を2016年までに20%以上削減、2020年までに25%以上削減することを目指します。
(2002年比)



(2) ノーリツグループとして全体最適化を考慮したエネルギー削減を統括的に推進するために「省エネ・マネジメント体制」を強化します。
(3) 業務改善と設備導入の両輪で計画的にCO₂排出量の削減に積極的に取り組みます。

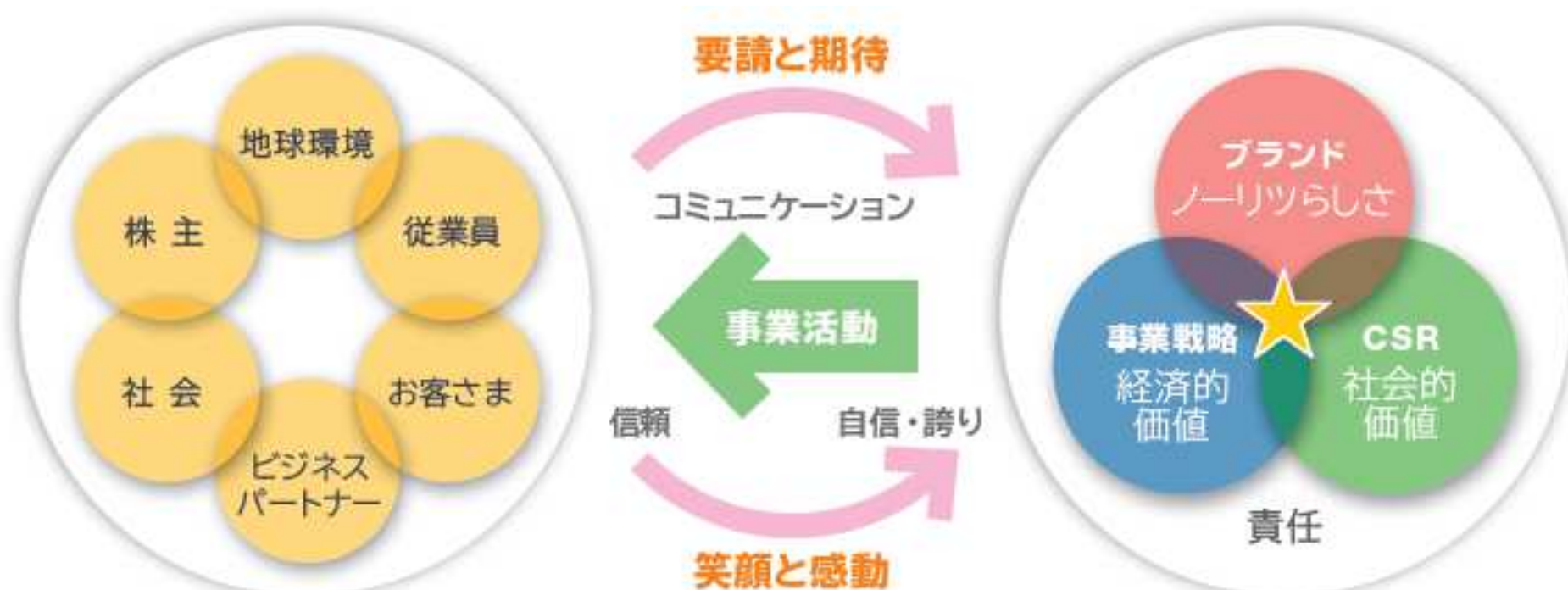


省エネ診断/NAM事業所



省エネ・節電パトロール/NAM事業所

地球環境を含む
すべてのステークホルダーのみなさまの
新しい幸せをわかしていくこと。



ステークホルダー

選ばれ続ける企業

ノーリツグループ

バックキャストिंग

1997年ISO14001認証取得

2008年頃の裏話



現在の
ノーリツ

エコ・ファースト(環境戦略)

思い:きれいな地球を次の世代へ

持続可能な社会

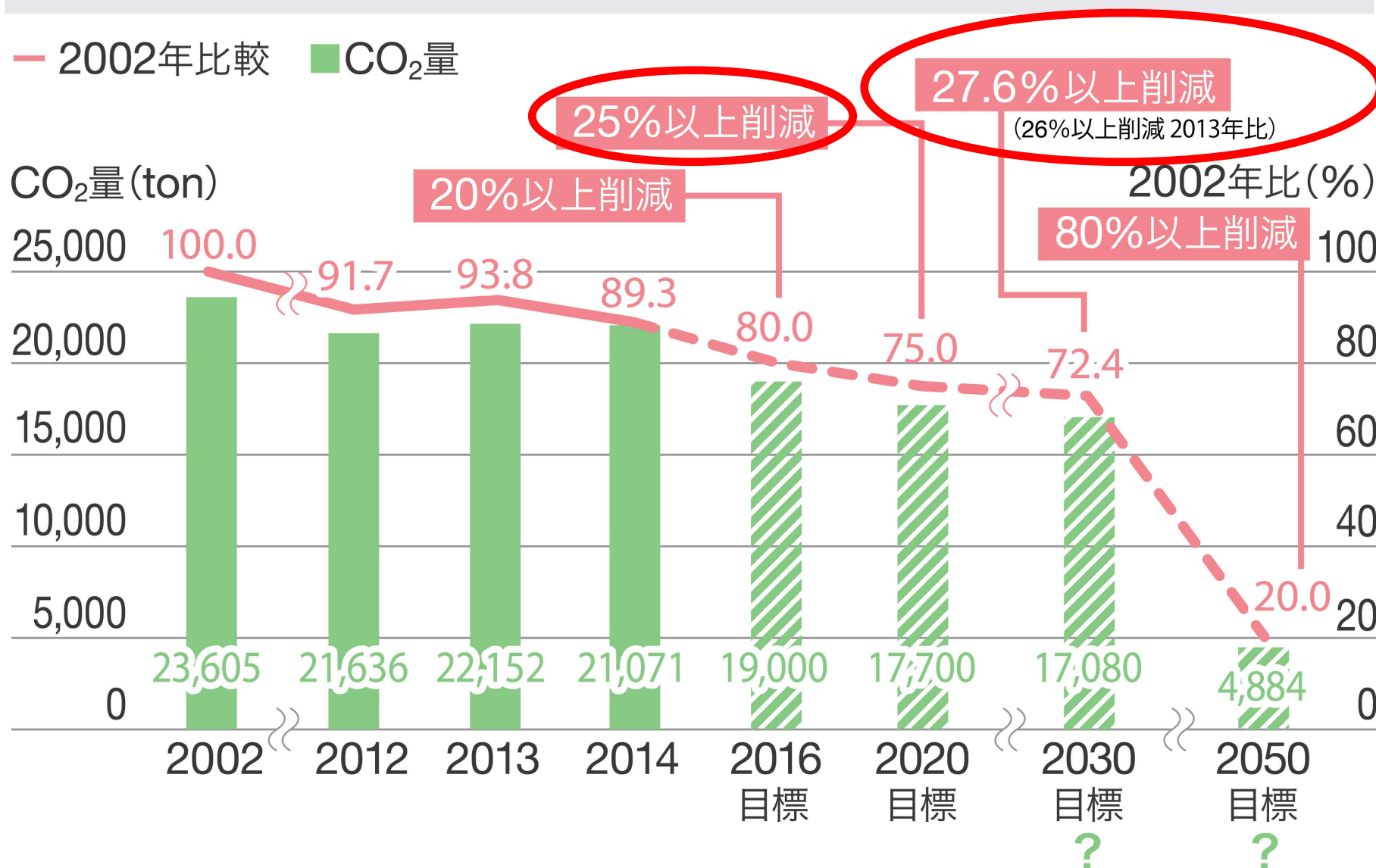


現在の
ノーリツ

2030年エコ・ファーストの約束？

事業活動によるCO₂排出量

— 2002年比較 ■ CO₂量



●ステークホルダー



地球環境



社会



従業員



お客さま



ビジネスパートナー



株主

要請・期待

双方向コミュニケーション

笑顔と感動

新しい幸せ

●ノーリツグループ



エコ・ファーストの約束



自信と誇り



エコ検
わかし隊



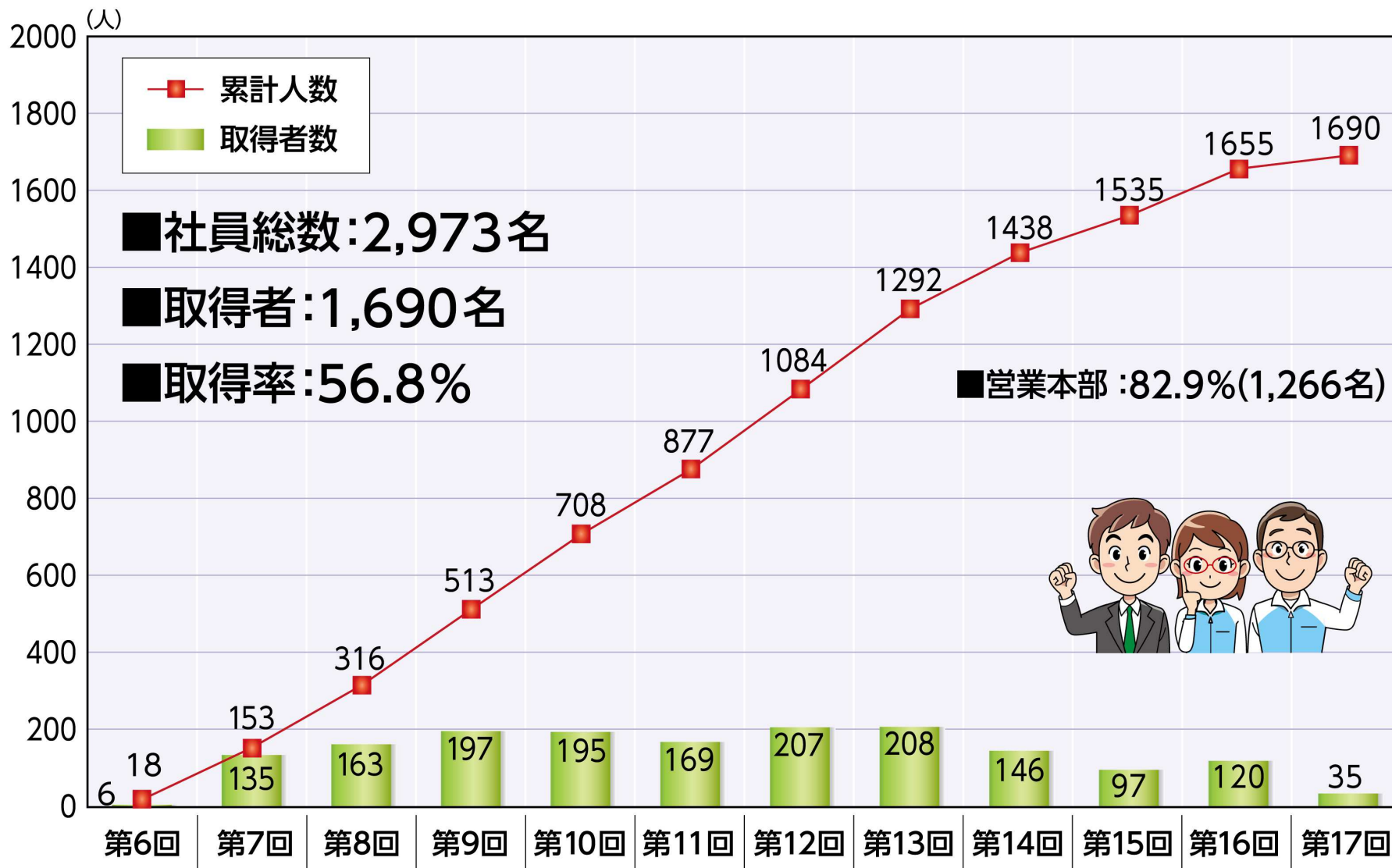
新しい幸せを、わかすこと。



eco検定

eCO検定 合格者 1,690名(56.8%)

新しい幸せを、わかすこと。



環境人づくり企業大賞2014

(環境人材育成に関する先進企業等表彰)

取組募集

環境先進企業は「人づくり」から！
「環境人材」の育成が21世紀に発展する
企業のカギを握っています！

募集期間

平成26年 11月18日 火 ~ 平成27年 1月9日 金

応募資格

日本国内の事業者

募集対象

環境経営につながる人材の育成のための取組



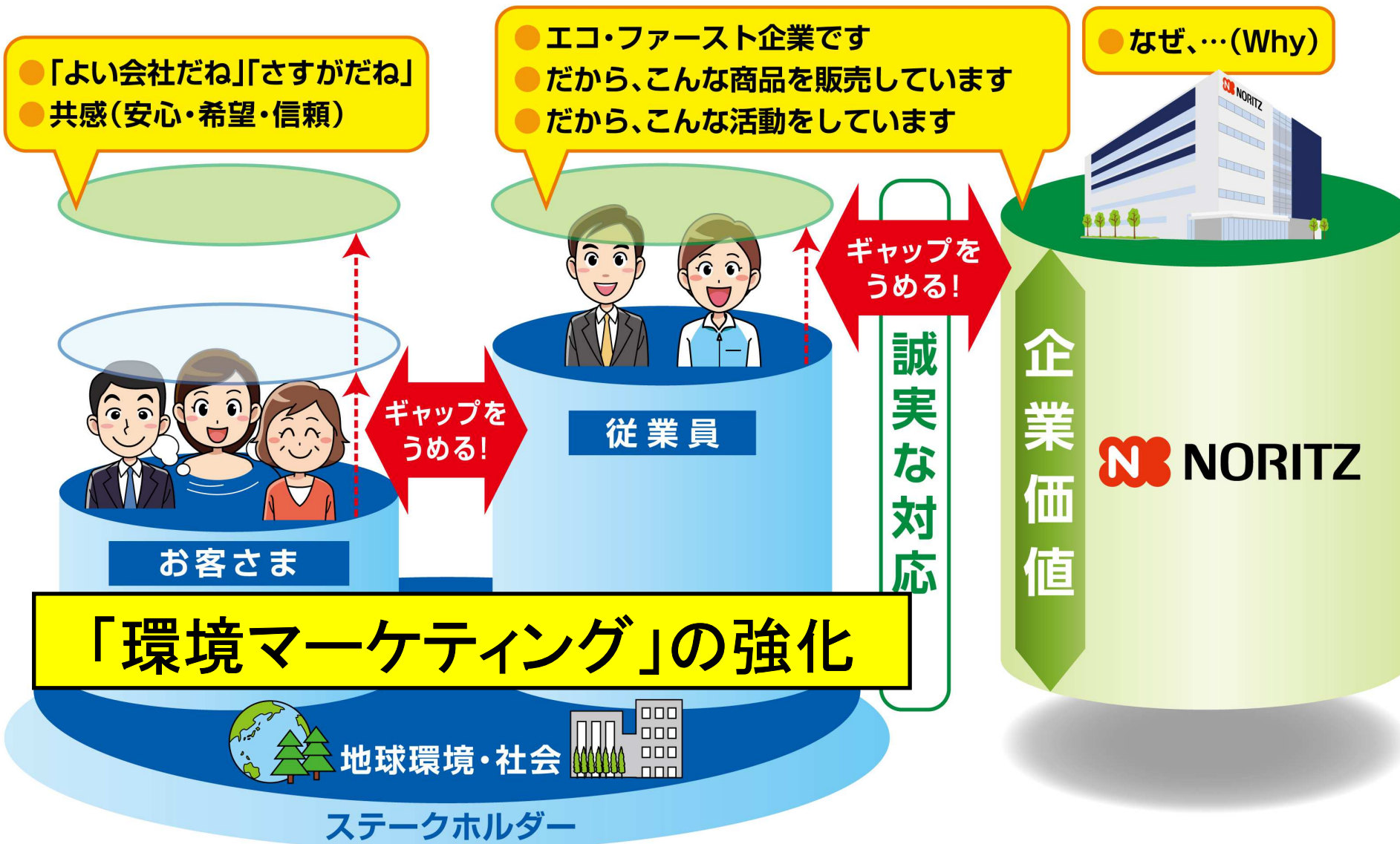
環境教育 → 社会貢献 → 社員

企業の更なる発展!



CSR・環境コミュニケーション強化

新しい幸せを、わかすこと。



本日は、ありがとうございました



未来の
ために、
いま選ぼう。

きれいな地球を次の世代へ



新しい幸せを、わかすこと。

